

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年6月20日
【事業年度】	第124期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
【会社名】	アイカ工業株式会社
【英訳名】	Aica Kogyo Company, Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 海老原 健治
【本店の所在の場所】	愛知県清須市西堀江2288番地 (同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中村区名駅1丁目1番1号
【電話番号】	(052) 533 - 3135
【事務連絡者氏名】	常務執行役員財務統括部担当 市川 豊明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年6月26日に提出いたしました第124期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 連結経営指標等

(2) 提出会社の経営指標等

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

セグメント情報等

セグメント情報

1 株当たり情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

(訂正前)

回次	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期
決算年月	2020年 3 月	2021年 3 月	2022年 3 月	2023年 3 月	2024年 3 月
(省略)					
潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益 (円)	194.93	164.73	200.82	<u>157.21</u>	<u>236.53</u>
(省略)					

(訂正後)

回次	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期
決算年月	2020年 3 月	2021年 3 月	2022年 3 月	2023年 3 月	2024年 3 月
(省略)					
潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益 (円)	194.93	164.73	200.82	<u>145.52</u>	<u>218.39</u>
(省略)					

(2) 提出会社の経営指標等

(訂正前)

回次	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期
決算年月	2020年 3 月	2021年 3 月	2022年 3 月	2023年 3 月	2024年 3 月
(省略)					
潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益 (円)	162.39	158.99	182.94	<u>163.96</u>	<u>218.43</u>
(省略)					

(訂正後)

回次	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期
決算年月	2020年 3 月	2021年 3 月	2022年 3 月	2023年 3 月	2024年 3 月
(省略)					
潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益 (円)	162.39	158.99	182.94	<u>151.74</u>	<u>201.73</u>
(省略)					

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

(省略)

- 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (注)3	連結財務諸 表計上額 (注)2
	化成品	建装建材	計		
売上高					
外部顧客への売上高	141,312	100,743	242,055	-	242,055
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,412	-	3,412	3,412	-
計	144,725	100,743	245,468	3,412	242,055
セグメント利益	7,494	16,740	24,235	3,678	20,557
セグメント資産	116,998	104,916	221,914	28,134	250,049
その他の項目					
減価償却費	3,452	2,820	6,272	521	6,794
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	7,046	2,031	9,077	249	9,327

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (注)3	連結財務諸 表計上額 (注)2
	化成品	建装建材	計		
売上高					
外部顧客への売上高	130,300	106,325	236,625	-	236,625
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,984	4	3,989	3,989	-
計	134,284	106,329	240,614	3,989	236,625
セグメント利益	9,280	20,339	29,620	4,333	25,286
セグメント資産	128,677	114,096	242,774	31,965	274,739
その他の項目					
減価償却費	3,967	2,577	6,545	495	7,041
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	5,628	3,293	8,922	657	9,579

- (注)1 前連結会計年度及び当連結会計年度におけるセグメント利益の調整額 3,678百万円及び 4,333百万円には、それぞれ各報告セグメントに配分しない全社費用 3,676百万円及び 4,333百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門(人事、総務、経理部門等)に係る費用であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 前連結会計年度及び当連結会計年度におけるセグメント資産の調整額28,134百万円及び31,965百万円には、それぞれ各報告セグメントに配分していない全社資産28,134百万円及び31,965百万円が含まれており

ます。全社資産は、セグメントに帰属しない現金及び預金、有価証券、投資有価証券及び一般管理部門（人事、総務、経理部門等）に係る資産であります。

(訂正後)

(省略)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (注)3	連結財務諸 表計上額 (注)2
	化成品	建装建材	計		
売上高					
外部顧客への売上高	141,312	100,743	242,055	-	242,055
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,412	-	3,412	3,412	-
計	144,725	100,743	245,468	3,412	242,055
セグメント利益	7,494	16,740	24,235	3,678	20,557
セグメント資産	116,998	104,916	221,914	28,134	250,049
その他の項目					
減価償却費	3,452	2,820	6,272	521	6,794
のれん償却額	255	907	1,162	-	1,162
のれん	934	2,682	3,617	-	3,617
減損損失	-	3,531	3,531	-	3,531
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	7,046	2,031	9,077	249	9,327

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (注)3	連結財務諸 表計上額 (注)2
	化成品	建装建材	計		
売上高					
外部顧客への売上高	130,300	106,325	236,625	-	236,625
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,984	4	3,989	3,989	-
計	134,284	106,329	240,614	3,989	236,625
セグメント利益	9,280	20,339	29,620	4,333	25,286
セグメント資産	128,677	114,096	242,774	31,965	274,739
その他の項目					
減価償却費	3,967	2,577	6,545	495	7,041
のれん償却額	257	636	894	-	894
のれん	704	2,077	2,782	-	2,782
減損損失	-	-	-	-	-
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	5,628	3,293	8,922	657	9,579

(注)1 前連結会計年度及び当連結会計年度におけるセグメント利益の調整額 3,678百万円及び 4,333百万円には、それぞれ各報告セグメントに配分しない全社費用 3,676百万円及び 4,333百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門(人事、総務、経理部門等)に係る費用であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- 3 前連結会計年度及び当連結会計年度におけるセグメント資産の調整額28,134百万円及び31,965百万円には、それぞれ各報告セグメントに配分していない全社資産28,134百万円及び31,965百万円が含まれております。全社資産は、セグメントに帰属しない現金及び預金、有価証券、投資有価証券及び一般管理部門（人事、総務、経理部門等）に係る資産であります。

(1株当たり情報)
(訂正前)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(省略)		
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	157円21銭	236円53銭

(注) 1 . 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(省略)		
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	-	-
普通株式増加数 (千株)	22	19
(うち新株予約権 (千株))	(22)	(19)
(省略)		

(注) 省略

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(省略)		
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	145円52銭	218円39銭

(注) 1 . 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(省略)		
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	49	37
普通株式増加数 (千株)	5,505	5,504
(うち転換社債型新株予約権付社債 (千株))	(5,482)	(5,484)
(うち新株予約権 (千株))	(22)	(19)
(省略)		

(注) 省略

以 上